

来年は山口知事がガタにダイブ？



6月11日（日）鹿島手話サークルは、鹿島市七浦海浜スポーツ公園において行われた第33回鹿島ガタリンピックの開会式で手話通訳を行った。

そこで山口知事が来賓挨拶で「来年は、まず私がガタにダイブします！」と参加者、観客らを盛り上げた。また今回は、韓国高興（こふん）郡と鹿島市との友好親善20周年記念であり韓国の伝統舞踊も披露され、会場の全員が初めて間近でみる踊りに関心していた。

競技は、雨の予報から一転、太陽が燦燦と降り注ぎ真夏と思える程の暑さの中で始まった。「ムツゴロウ」のように渦にまみれ自然と戯れる約千人の選手の姿に大笑いで声援を送る観客約三万人が、一体となって楽しんだ。

特に、ガタチャリやガターザンなどでは選手達の名（珍）プレーに観客も大きな歓声と笑い顔で最後までおおいに盛り上がった。

初めて身近で見た韓国舞踊に関心しきり



「つ、ついていけない…」

(; ω ;) ウッ…

「どこかで見たことあるけど…」

鹿島では有名人！

鹿島手話サークルの会員は少数ながら、このガタリンピックの他、成人式等での手話通訳、市内小学校の手話指導や地元ケーブルTVでの手話講座の他、太良高校からの要請による手話学習も行っている。おかげで、毎週のサークルの集まりは殆どが通訳の事前勉強や打合で、貧乏暇なしの活動に奔走してま〜す。(^_^)

今後ともご指導、ご協力よろしくお願ひします。



継続は力なり！！

このガタのように粘り強く頑張っていきます。

鹿島手話サークルでした。

